



科学技術週間に伴う一般公開

# SPRING OPEN HOUSE 2017

NATIONAL INSTITUTE FOR ENVIRONMENTAL STUDIES (NIES)

入場無料

研究者が、  
環境問題を  
わかりやすく  
ていねいに  
説明します。



来所者全員プレゼント  
特製エコバッグ

国立研究開発法人 国立環境研究所

# 春の環境講座

4月22日 土

10:00 ~ 16:00 (受付 15:00 まで)

NIES  で検索

National Institute for Environmental Studies

<http://www.nies.go.jp/event/kagaku/2017/index.html>

詳細はホームページをご覧ください



# 春の環境講座

4月22日 土

10:00～16:00  
(受付 15:00 まで)

## パネルディスカッション

- 13:00～14:30 ココが知りたい 地球温暖化の適応策

江守正多室長をモデレータとし、環境省の担当者、新聞記者、学生含む多様なパネリストにより、地球温暖化の適応策について、わかりやすく説明し、理解を深めます。



## 講演会

- 10:30～11:00 家で使って汚れた水はどこへ行く？(日本で、アジアで)

私たちはトイレやお風呂、炊事、洗濯などで、毎日多くの水を使いますが、使って汚れた水はどこへ行くのでしょうか？

本発表では、日本とアジアの生活排水の処理状況を対比して紹介しつつ、日本人が作り上げてきた技術や制度が、アジアでどのように貢献できるかについてご紹介致します。

- 14:40～15:10 PM2.5 って健康に影響しているの？ -国環研における研究紹介-

高度経済成長期から考えると日本の大気環境は格段に改善していますが、現状の大気汚染が健康に影響しているのか、いないのか、まだ分かっていないことも多いです。この講演では、国環研で進めてきた疫学研究を中心に、現在分かっていることをご紹介したいと思います。



## 体験イベント

- 自転車 de 発電 (発電量ランキング発表、証明書発行)
- あなたの未来は低炭素？ ～2050 低炭素ナビ体験～
- 環境サイエンスカフェ  
～2050 年に向けた低炭素社会の道のりは？
- まだ間に合う、今しか乗れない近未来の快適乗り物 (G3)



## パネル・展示

研究内容を研究者が説明します。

- 人工衛星による温室効果ガス観測
- 地球環境モニタリング (空から民間航空機を利用して測る)
- 永久凍土からメタン!? 巨大永久凍土が解けている
- 使用済み家電製品に含まれる新規 POPs に関する研究
- デカ BDE 含有廃プラスチックの簡易判別技術の開発
- 環境リスク・健康研究センターの紹介
- 食品の加熱で生じる化学物質のばく露 (身近な化学物質ばく露を知ろう)
- 東京湾海底の泥から電気をとりだして悪臭を除去する
- 湖の生物と環境を調べる～湖の生態系保全に向けて～
- 浅海底観測システム「せんかい」の紹介
- 分かりやすい研究情報誌の配付!
- 福島支部の紹介



来所者全員プレゼント  
特製エコバッグ

## 交通機関ご案内



## アクセス

- **無料循環バス (Bコース)**  
【のりば】 つくばエクスプレス「つくば駅」A5出口直進 歩道橋付近(旧)西武百貨店側 (クレオ前バス停)  
時刻表 9:35 / 10:05 / 10:45 / 11:20 / 12:00 / 13:05 / 13:45 / 14:15 / 14:55
- **つくばエクスプレス「つくば駅」から路線バス**  
4番バスのりばから「ひたち野うしく」行き 約10分、「環境研究所」下車
- **JR常磐線「ひたち野うしく駅」から路線バス**  
東口1番バスのりばから「つくばセンター」行き 約20分、「環境研究所」下車

## 駐車場 (9:30 頃より)

駐車場には限りがあります。満車の場合お断りすることもあります。環境研にはぜひ、徒歩、自転車、無料循環バスなどの環境にやさしい交通手段でおいでください。春の環境講座の日をエコな一日にしてみませんか？

## 団体見学

15名以上の場合、事前に電話でお申し込みください。